

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議

だい 1 2 期 だい 1 年 だい 1 回 だい 2 日
(第12期 第1年 第1回 第2日)

ぎじろく
議事録

1 日時 2018(平成30)年5月20日(日) 午後2時～4時15分

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 23人

アニー タ リシケシュ、アリ ファズラット シャローン、ウエーヴィタ
プラディーパ ラクマル、ウラコワ マハバット、ウル エリック ファーリイ、
大越 ミュートン トミオ、金 海花、児玉 ノンティシャー、ゴタメ
アディカリ アニタ、許 成龍、蔣 香梅、シロコラデュク イリヤ、鈴木
ミリアム、スタント イルワン、チョ チョ カイン、寺田 ヘザー、トラン
フオン ズオン、バテネフ アルチョム、ポール ウツザル クマル、ボソ
ロドリゲス ミゲル アンヘル、前田 喜与美、ラサル ジュリエン、ロマンダ
デイビッド

(2) 事務局

浅沼 担当課長、荻田 課長補佐、豊田 担当係長、榎本 主任、日下部
職員、高橋 専門調査員

4 傍聴者 4人

5 会議次第(公開)

(1) 開会

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

【全体会】

スタント委員長「それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議2018年度、第1回第2日を開催する。今日は、崔さん、劉さん、ロペスさんから欠席の連絡が届いている。まずは、今日の日程と配布資料の確認について、事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が説明)

スタント委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、議事に入る。今日は議事が全部で5つある。スムーズに進むよう、協力をお願いする。まずは、実行委員会についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料2に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、実行委員会をつくるということによいか。賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)次に、どのような実行委員会をつくるかだが、案ではこれまでと同じ3つがあがっている。この3つで賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)それでは、誰がどの実行委員会に入るか決めたい。順番に希望を聞くので、手を挙げてください。(希望の確認・人数調整)欠席者には、事務局から希望を確認してもらおう。次の議事は市の審議会等委員についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料3に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、希望を聞いていく。ぜひ積極的に立候補をお願いしたい。」

- ・川崎市成人式企画実施委員会：ウエーヴィタ委員
- ・かわさき市民祭り実行委員会：児玉委員
- ・川崎市青少年問題協議会：蔣委員
- ・川崎市国際交流センター活用推進検討委員会：ウラコワ委員

スタント委員長「各委員はそれぞれの審議会の委員として、よろしく願います。」

続いて、臨時会についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。」

アリ委員「オープン会議の名前についてだが、もう少し何をやるのかがわかるような具体的な名前にしたらどうか。」

スタント委員長「事務局から補足の説明をお願いします。」

高橋専門調査員「まず、今日決めることは普段の会議は傍聴のみだが、臨時会では一般の参加者と意見交換をできるような会にするかどうかということだ。名前については、オープン会議という名前は代表者会議が始まったときからなので、かなり定着もしていて変えない方がよいと思う。もし、具体的に何をやるのかがわかるようにということであれば、サブタイトルのようにするのがよいのではないか。次回以降に、実行委員会や全体会で検討するのがよいと思う。」

スタント委員長「ほかに何かあるか。(なし)それでは、決をとりたい。臨時会を一般の参加者も意見が言えるようなオープンの会議にすることに賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)名前や企画については、次回以降に話し合っていきたい。それでは、ここで15分間の休憩とする。」

(休憩)

スタント委員長「それでは、全体会を再開する。次の議事は第12期の調査審議についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料5に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。」

ウェーヴィタ委員「確認したいのだが、今回、部会の設置を承認するとして、それは部会を設置することを承認するという理解でよいか。具体的にどういうテーマ部会を設置するのは、今後決めていくということによいか。」

スタント委員長「そうだ。」

ウラコワ委員「審議計画・スケジュール(案)だが、第11期であった実態調査について学習は今回もあった方がよいのではないか。1回分でなくても、1時間か1時間半くらいでできないか。」

許委員「基本賛成だ。提案をするのには、現状を知らないとだめだと思う。」

高橋専門調査員「会議の時間は3時間だが、ほかにも議事があったりするので1時間というのは実際には1回分ということになる。」

寺田委員「グループワークをやってみて、もし時間が足りないと思えばもう1回増やすことも可能か。」

スタント委員長「スケジュールはあくまでも案なので、柔軟に修正していくことはもちろん可能だ。」

ボソ委員「実際にやる前からいろいろな意見を出すと進むのが遅くなる。まずは、この案でやってみてそれから考えていくのがよいのではないか。」

スタント委員長「では、まずはとにかくグループワークを1回やってみて、そのあとにどうするかをあらためて考えるということによいか。（異議なし）」

チョ委員「確認したいのだが、部会審議の資料は代表者が作成するのか。」

高橋専門調査員「会議の資料は事務局が作成する。みなさんにお問い合わせをしたいのは、資料についてリクエストをして欲しいということだ。」

スタント委員長「それでは、あらためて決をとって確認していききたい。まず、部会を設置するというのに賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）次に、部会の設置の前にまずは次回、グループワークをするということに賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）グループワークのイメージだが、グループは国籍・地域と男女のバランスを考慮して事務局に案をつくってもらい、それを私と副委員長で確認するということによいか。（異議なし）グループの数は4から6と考えているがどうか。」

アリ委員「1グループが5人になるとよいと思う。」

スタント委員長「グループの数を4つにすると、ちょうど事務局が1人ずつサポートに入れるそうだ。」

ボソ委員「それがよいと思う。」

ウェーヴェイタ委員「たくさん意見を出すということが目的なら、1グループの人数は少ない方がよいと思う。事務局のサポートが必ず必要というわけではないと思うので6ではどうか。」

ウラコワ委員「質問だが、グループワークは別々の部屋でやるのか。」

スタント委員長「事務局から補足の説明をお願いします。」

高橋専門調査員「利用できる部屋は2つある。レセプションルームと第1会議室だ。ただ、サイズが違うので、半分ずつというふうにはできない。11期のときは、レセプションルームだけでやった。理由としては、移動の時間がもったいないからだ。話しにくいなど意見もなかったし、とくに問題はなかったと思う。」

ポール委員「質問だが、グループワークの発表者は自分たちで決めるのか。それとも事務局が指名するのか。」

スタント委員長「事務局ではなく、グループの中で代表者たちで決める。ほかに何かあるか。（なし）それでは、グループの数を決める。4つに賛成の人は手を挙げてください。（18人）過半数なので、グループの数は4つにする。次の議事は、視察についてだ。事務局から説明をお願いする。」

（事務局高橋専門調査員が資料6に基づき説明）

スタント委員長「何か質問はあるか。」

寺田委員「家族も参加できるか。」

スタント委員長「基本的には代表者だけだ。」

ウラコワ委員「視察の日程と視察先は今日決めるのか。ある程度テーマが決まったら決めるのはどうか。」

スタント委員長「今日、決めるのは視察をするか、しないかだ。ほかに何かあるか。」

（なし）では、視察について決をとる。視察をすることに賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）それでは、具体的なことについては事前にアンケートとって集約することにしたい。今日の議事は以上だ。事務局から事務連絡をお願いする。」

【事務連絡】

- ・市議会文教委員会の傍聴について（案内）

スタント委員長「ほかに何かあるか。（なし）それでは、今日は順調に進んだので少し早いですが終了とする。次回は6月17日の日曜日、午後2時から、ここ国際交流センターで開催する。これで2018年度第1回第2日の川崎市外国人市民代表者会議を終わりにする。お疲れさまでした。」